

生態リスク初期評価 再評価物質の新旧結果（再評価を実施した10物質を再掲）

番号	物質名(CAS番号)	前回の評価結果							第10次とりまとめ評価結果 ^(注6)														
		有害性評価 (PNECの根拠) ^(注1)			アセスメント係数 ^(注1)	予測無影響濃度 PNEC(μg/L) ^(注1,2)	予測環境中濃度 PEC(μg/L) ^(注1,2,3)	PEC/PNEC比 ^(注1,2,3)	評価結果 ^(注1,3,4)	とりまとめ	有害性評価 (PNECの根拠)			アセスメント係数	予測無影響濃度 PNEC(μg/L) ^(注2)	予測環境中濃度 PEC(μg/L) ^(注2,3)	PEC/PNEC比 ^(注2,3)	PEC/PNEC比による判定 ^(注4)	評価結果 ^(注4,5)	変更概要			
		生物種	急性/慢性	エンドポイント							生物種	急性/慢性	エンドポイント										
環境1	アクリル酸 (79-10-7)	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	38	—	—	×	第3次	藻類 緑藻類	慢性	NOEC 生長阻害	10	3	2.8	0.9	▲	▲	PECは、新しい環境実測データに基づき設定された。PNECは、入手した生態毒性データに基づき、新たに設定された。評価結果は、「情報収集に努める必要がある」とされた。			
環境3	シクロヘキセン (110-83-8)	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	7.4	0.013	0.002	○	第8次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	7.4	0.013	0.002	○	○	PEC、PNECとも、前回からの変更はなかった。評価結果は、前回からの変更はなく、「現時点では作業の必要はない」とされた。			
環境5	1,4-ジメチル-2-(1-フェニルエチル)ベンゼン (6165-51-1)	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	10	0.9	0.017	0.02	○	第9次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	10	0.9	0.017	0.02	○	○	PEC、PNECとも、前回からの変更はなかった。評価結果は、前回からの変更はなく、「現時点では作業の必要はない」とされた。			
環境6	セリウム(7440-45-1)及びその化合物(セリウムとして)(ナノ材料としての評価を除く)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	第8次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	0.057	0.96	17	■	■	PECは、新しい環境実測データに基づき設定された。PNECは、入手した生態毒性データに基づき、新たに設定された。評価結果は、「詳細な評価を行う候補と考えられる」とされた。			
環境7	テレフタル酸ジメチル (120-61-6)	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	17	—	—	×	第4次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	17	—	—	×	○	PECは、前回と同様に設定できなかった。PNECの変更はなかった。評価結果は、「現時点では作業は必要ない」へ変更された。			
環境10	ヒドロキノン (123-31-9)	甲殻類 ホウネンエビ科	急性	LC ₅₀ 死亡	1,000	0.07	< 0.36	< 5	×	第5次	藻類 緑藻類	慢性	NOEC 生長阻害	100	0.015	0.046	3	■	■	PECは、新たな環境実測データに基づき変更された。PNECは、入手した生態毒性データに基づき、新たに設定された。評価結果は、「詳細な評価を行う候補と考えられる」とされた。			
環境12	1-メチルナフタレン (90-12-0)	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	2.2	—	—	×	第2次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	2.2	0.0046	0.002	○	○	PECは、新しい環境実測データに基づき設定された。PNECの変更はなかった。評価結果は、「現時点では作業は必要ない」とされた。			
環境14	4,4'-メチレンジアニリン (101-77-9)	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	0.053	< 0.04	< 0.8	×	第7次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	10	0.53	0.0098	0.02	○	▲	PECは、新たな環境実測データに基づき変更された。PNECは、アセスメント係数は10を採用し設定した。評価結果は、「情報収集に努める必要がある」とされた。			
環境16	モノクロロベンゼン (108-90-7)	魚類 ブラックバス	急性	LC ₅₀ 死亡	100	0.5	< 0.01	< 0.02	○	パイロット事業	魚類 メダカ	慢性	NOEC 成長阻害	100	2.5	0.2	0.08	○	▲	PECは、新たな環境実測データに基づき変更された。PNECは、入手した生態毒性データに基づき、変更された。評価結果は、「情報収集に努める必要がある」とされた。			
生態1	キシレン	o-キシレン (95-47-6)	魚類 ニジマス	急性	LC ₅₀ 死亡	1,000	8.2	0.042	0.01	○	パイロット事業 ^(注7)	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	6.3	150 ^(注8)	24	■	▲	PECは、キシレンの異性体混合物としての新しい環境実測データに基づき設定された。PNECは、入手した生態毒性データに基づき、異性体ごとに設定された。PEC/PNEC比による判定は、PECを全て各異性体の濃度と仮定し、行った。評価結果は、「情報収集に努める必要がある」とされた。		
		甲殻類 オオミジンコ										37										■	▲
		甲殻類 オオミジンコ										13										< 40 ^(注8)	12

(注1) (—)：評価の対象外、あるいは評価を実施しなかった場合を示す
(注2) —：PNECが設定できなかった場合、あるいはPECが設定できなかった場合、PEC/PNEC比の算出ができなかった場合を示す
(注3) 実測値に基づくPEC、及びPEC/PNEC比、評価結果の上段は公共用水域（淡水）、下段は公共用水域（海水）
(注4) ○：現時点では作業は必要ない、▲：情報収集に努める必要、■：詳細な評価を行う候補、×：現時点では生態リスクの判定はできない
(注5) 生態リスク評価分科会において関連情報を総合的に勘案した判定を示した
(注6) 表中の網掛けは、前回評価結果からの変更箇所を示す
(注7) キシレン（CAS番号1330-20-7）として評価を実施
(注8) 異性体混合物（o-, m-, p-体）としての濃度